

【下條村】 1人1台端末の利活用に係る計画

2025年6月

項目	内容
①1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿	○個別最適化された、主体的で協働的な学びを中心とした教育の実現。 ・AIドリルや学習支援アプリなどを活用し自分の弱点を重点的に学習。 ・調べ学習、意見交換、プレゼンテーションなどをICTで支援。 ・インターネットで最新情報にアクセスし、探究的な学びを展開。 ・他の児童生徒の意見をリアルタイムで見たり、コメントしたりすることで、学び合いが促進。 ・家庭学習や休校時にも継続可能なオンライン学習環境。 ・成績や理解度のデータを可視化し、指導に活用。
②GIGA第1期の総括	○GIGAスクール構想の実現に向けた環境整備 ・児童生徒一人一台のタブレット端末を整備 ・各教室に大型提示装置(プロジェクター)を整備 ・高速光インターネット回線を整備 ・各学校に統合型校務支援システム(C4th)を整備 ・各学校にICT支援員を配置 ○成果 ・授業での調べ学習や意見発表の際のプレゼンテーション資料など活用の方が広がってきている。 ○課題 ・持ち帰り学習での活用の推進。 ・学習進度や理解度に差ができないよう、授業改善に取り組む。
③1人1台端末の利活用方策	・児童生徒が調べ学習やプレゼンテーション資料作成に端末を活用することで、主体的・対話的で深い学びを促進。 ・学習進度や理解度に応じたドリルやコンテンツを利用し、一人ひとりに合った学びを提供。 ・読み書きが苦手な児童生徒に音声読み上げ・文字入力支援などを活用し、学習機会を保障。